

－論文、著書、研究発表リスト－

I 論文、著書等

- 1) 日光の霧について, 1972 年 2 月, 研究時報, Vol. 21, 67-74.
- 2) 航空予報の定量的表示, 1974 年 1 月, 天気, Vol. 21, 29-38.
- 3) 羽田に発生する気圧波動の研究, 1976 年 1 月, 天気, Vol. 23, 23-34.
- 4) An Improvement for the clear air turbulence and icing parameters in the significant weather chart. 1976 年 1 月, WMO Periodic Report on Numerical Weather Prediction, Vol. 15, 10-11.
- 5) ヒマラヤ、チベット高原の大気に及ぼす影響と今後の課題, 1979 年 6 月, 福島地理論集, Vol. 23, 1-7.
- 6) 岩谷下交差点における NO₂ の濃度分布について, 1979 年 11 月, 理科報告, Vol. 29, 31-41.
- 7) デカルトと気象学, 1979 年 11 月, 福島大学教育研究所報, Vol. 29, 31-38.
- 8) 気象教育の効用と問題点, 1980 年 3 月, 天気, Vol. 27, 203-207.
- 9) 猪苗代湖周辺地域の大気の局地循環について, 1980 年 3 月, 福島大学特定研究「猪苗代湖の自然」研究報告, No. 1, 31-37.
- 10) 大気汚染および気象調査, 1980 年 3 月, 吾妻山（一切経山）の火山活動にともなう自然環境影響調査報告, 27-44.
- 11) 天気予報の原理と歴史, 1980 年 11 月, 福島大学教育研究所報, Vol. 43, 45-51.
- 12) 有限水面上での大気変質について, 1980 年 12 月, 理科報告, Vol. 30, 73-82.
- 13) 猪苗代湖周辺の局地循環について, 1981 年 3 月, 福島大学特定研究「猪苗代湖の自然」研究報告, No. 2, 43-53.
- 14) 猪苗代湖の自然環境－気象要素の分布と湖水温, 1981 年 3 月, 福島大学特定研究「猪苗代湖の自然」研究報告, No. 2, 127-133.
- 15) 斜面における積雪量分布の客観解析について, 1981 年 3 月, 東北地域災害科学研究, Vol. 17, 30-33.
- 16) 関東地域における運動学的量の平均場について, 1981 年 3 月, 天気, Vol. 28, 145-158.
- 17) 福島県における最近の気温異常について, 1981 年 6 月, 福島地理論集, Vol. 25, 12-18.
- 18) NO₂ を測ろう, 1981 年 12 月, 福島大学教育実践研究紀要, Vol. 1, 93-98.
- 19) 福島大学構内における二酸化窒素汚染について, 1981 年 12 月, 理科報告, Vol. 31, 67-75.
- 20) 多重点源モデルによる交差点付近の NO₂ 濃度のシミュレーションについて, 1981 年 12 月, 大気汚染学会誌, Vol. 16, 307-312.
- 21) 福島県における森林雪害の気象学的解析, 1982 年 3 月, 東北地域災害科学研究, Vol. 18, 14-17.
- 22) 猪苗代湖の局地循環について, 1982 年 3 月, 福島大学特定研究「猪苗代湖の自然」研究報告, No. 3, 103-112.
- 23) 大気に及ぼす猪苗代湖の影響について, 1982 年 3 月, 福島大学特定研究「猪苗代湖の自然」研究報告, No. 3, 197-204.
- 24) 関東地域における運動学的量の平均場について (II)－季節的特徴－, 1982 年 6 月, 天気, Vol. 29, 611-623.
- 25) 猪苗代湖周辺の局地循環, 1983 年 2 月, 天気, Vol. 30, 85-92.
- 26) 猪苗代湖の熱源的役割, 1983 年 3 月, 天気, Vol. 30, 137-142.
- 27) 福島市街地域のヒートアイランド, 1983 年 6 月, Vol. 27, 7-13.

- 28) The influence of mountain on airflow. 1983 年 7 月, Geogr. Rep. Tokyo
Metrop. Univ. Vol. 18, 73-89.
- 29) 猪苗代湖盆内の大気の局地循環, 1983 年 10 月, 学報, Vol. 5, 8-11.
- 30) NO₂ を測ろう—教材化のために, 1983 年 11 月, 教育実践研究紀要, No. 4, 73-78.
- 31) 福島市内の NO₂ 濃度分布について, 福島地理論集, Vol. 27(1), 20-21.
- 32) 小水面上での大気変質, 1983 年 12 月, 理科報告, No. 33, 47-53.
- 33) 猪苗代湖が大気に及ぼす熱的効果, 1984 年 1 月, 学報, Vol. 6, 12-14.
- 34) 福島県の林野火災の実態, 1984 年 1 月, 文部省科学研究費自然災害特別研究成果「1983 年 4 月 27 日東北地方山林火災大規模化をもたらした異常乾燥強風に関する研究」66-71.
- 35) 宮城県における降雹害の実態, 1984 年 3 月, 文部省科学研究費自然災害特別研究 (1)
「東北地方における降雹の実態と雹害防止に関する基礎的研究」29-31.
- 36) 福島県における降雹害の実態, 1984 年 3 月, 文部省科学研究費自然災害特別研究 (1)
「東北地方における降雹の実態と雹害防止に関する基礎的研究」33-37.
- 37) 降雹時の中間, 中規模場の解析, 1984 年 3 月, 文部省科学研究費自然災害特別研究 (1)
「東北地方における降雹の実態と雹害防止に関する基礎的研究」39-52.
- 38) 福島県内の雹害について, 1984 年 3 月, 東北地域災害科学研究, No. 20, 98-101.
- 39) 福島市内の NO₂ 濃度分布について (II), 1984 年 12 月, 福島地理論集 Vol. 28, 38-40.
- 40) 福島市内の NO₂ 濃度分布について (III), 1985 年 6 月, 福島地理論集 Vol. 29, 14-15.
- 41) 猪苗代湖北岸地域の夜間気温の昇温, 1985 年 7 月, 学報, Vol. 7, 5-7.
- 42) 最近の異常気象の実態, 1985 年 8 月, 地学教育と科学運動, No. 14, 142-153.
- 43) 内陸域における不連続線の形成と構造, 1986 年 3 月, 文部省科学研究費「環境科学」特別研究報告—内陸域における大気汚染の動態, 89-103.
- 44) 湖陸風循環の鉛直構造について, 1986 年 3 月, 特定研究中間報告「猪苗代湖盆の構造と自然環境の解析」18-19.
- 45) On visibility disturbance due to drifting snow. 1986 年 3 月, Geograp. Rep. Tokyo
Metro. Univ., No. 21, 193-200.
- 46) 地ふぶきによる視程障害について, 1986 年 3 月, 東北地域災害科学研究, No. 22, 75-78.
- 47) 公園内の二酸化窒素の濃度分布について, 1986 年 3 月, 理科報告, No. 37, 45-50.
- 48) 福島市内の NO₂ 濃度分布について (IV), 1986 年 6 月, 福島地理論集, Vol. 30, 11-13.
- 49) 豪雪機構と雪害, 1986 年 7 月, 第 2 回地域災害シンポジウム, 25-31.
- 50) 内陸盆地底での高濃度オキシダント出現と局地循環, 1987 年 3 月, 文部省科学研究費
「環境科学」特別研究報告, 沿岸域から内陸域にいたる広域大気汚染に関する研究, 15-20.
- 51) 猪苗代湖の熱源的役割, 1987 年 3 月, アーバンクボタ, No. 26, 54-55.
- 52) 福島市内の NO₂ 濃度分布について (V), 1987 年 6 月, 福島地理論集, Vol. 31, 8-11.
- 53) 汚れた空気, 1987 年 6 月, 新草出版.
- 54) 福島県植物誌, 1987 年 12 月, 笹氣出版.
- 55) On the movement of air pollutants at locations in central Fukushima
Prefecture 1987 年 12 月, Sci. Rep. Fukushima Univ., No. 40, 25-32.
- 56) 阿武隈川流域における近年の豪雨時の流出特性について, 1988 年 3 月, 東北地域災害科学研究, No. 24, 9-12.
- 57) On the vertical structure of wind and temperature in the area north
of Lake Inawashiro. 1988 年 3 月, Sci. Rep. Fukushima Univ., No. 41, 1-7.
- 58) 福島市内の NO₂ 濃度分布について (VI), 1988 年 6 月, 福島地理論集, Vol. 32, 10-13.
- 59) On vertical structure of the atmosphere above an urban region. 1988 年 12

- 月, Sci. Rep. Fukushima Univ., No. 42, 1-7.
- 60) 東北地方諸都市の気温変動, 1988 年 12 月, 福島地理論集, Vol. 32, 30-36.
- 61) 磐梯火山と湖の生いたち, 1988 年 12 月, 文化書房博文社.
- 62) Formation of discontinuity line in the Kanto District. 1989 年 3 月, Sci. Rep. Fukushima Univ., No. 43, 21-30.
- 63) 1988 年 7 月の異常低温について, 1989 年 3 月, 東北地域災害科学研究, No. 25, 19-22.
- 64) 昭和 63 年の冷害に関する資料目録, 1989 年 3 月, 東北地域自然災害科学資料目録, No. 33, 1-11.
- 65) Geostationary Meteorological Satellite Data の気象教育への応用, 1989 年 3 月, 教育実践研究紀要, No. 15, 7-10.
- 66) 福島市内の NO₂ 濃度分布について (VII), 1989 年 6 月, 福島地理論集, Vol. 33, 9-12.
- 67) Characteristics of momentum and heat flux in boundary layer. 1989 年 11 月, Sci. Rep. Fukushima Univ., No. 44, 41-48.
- 68) Long-range transport of polluted urban air-masses due to a low-level jet. 1989 年 12 月 Jour. Meteor. Soc. Japan, Vol. 67, 1015-1021.
- 69) 福島盆地における酸性雨の実態, 1990 年 3 月, 福島大学特定研究「自然と人間」No. 1, 10-13.
- 70) 福島盆地の降下ばいじんと浮遊粉じんの分布について, 1990 年 3 月, 福島大学特定研究「自然と人間」No. 1, 13-17.
- 71) ランドサット TM 資料を用いた福島盆地の heat island の解析, 1990 年 3 月, 福島大学特定研究「自然と人間」No. 1, 19-24.
- 72) やませの下層雲と局地風, 1990 年 3 月, 自然災害の予測と防災力ワーキング研究成果報告集「やませ時の冷害の原因となる下層雲の発生機構とその発現予測の可能性に関する研究」, 46-56.
- 73) 1980 年, 1988 年冷夏時の大気構造について, 1990 年 3 月, 東大海洋研究所大槌臨海研究センター報告, Vol. 15, 86-89.
- 74) 台風通過時の降雨特性について, 1990 年 3 月, 東北地域災害科学研究, No. 26, 25-28.
- 75) 温帯低気圧に伴う cloud band 付近の大気運動の特徴, 1990 年 3 月, 天気, Vol. 37, 203-208.
- 76) 三区分される福島県の気候, 1990 年 4 月, 地学教育と科学運動, No. 18, 36-40.
- 77) 冷夏時の大気構造, 1990 年 7 月, 海洋, Vol. 241, 395-400.
- 78) Observed conditions of heat and cool islands. 1990 年 11 月, Sci. Rep. Fukushima Univ., No. 46, 25-31.
- 79) 福島市内の NO₂ 濃度分布について (VIII), 1990 年 12 月, 福島地理論集, Vol. 34, 1-6.
- 80) GMS 画像による地域降水量の推定, 1991 年 3 月, 東北地域災害科学研究, No. 27, 39-42.
- 81) 酸性雨の化学組成について, 1991 年 3 月, 福島大学特定研究「自然と人間」No. 2, 19-24.
- 82) 降下ばいじんと浮遊粉じんの分布とその変動, 1991 年 3 月, 福島大学特定研究「自然と人間」No. 2, 25-34.
- 83) 寒気吹き出しに伴う大気擾乱の構造について, 1991 年 3 月, 第 2 回 MU レーダーシンポジウム, 52-56.
- 84) マルチレーダー観測による梅雨前線の構造解析, 1991 年 3 月, 第 2 回 MU レーダーシンポジウム, 57-62.
- 85) 梅雨季対流圏鉛直流変動に見られる階層構造, 1991 年 3 月, 第 2 回 MU レーダーシンポジウム, 97-107.
- 86) 気象用ドブラーレーダーと MU レーダーの比較観測, 1991 年 3 月, 第 2 回 MU レーダーシ

- ンポジウム, 123-128.
- 87) 東北地方の夏季の海水温と気温の相関, 1991 年 6 月, 天気, Vol. 38, 24.
- 88) MU radar observations of hierarchical structures of the Baiu front.
1991 年 8 月, Solar-terrestrial energy program, No. 5, 49-51.
- 89) The rotor circulation in the atmospheric boundary layer observed by
MU radar. 1991 年 8 月 Solar-terrestrial energy program, No. 5, 64-68.
- 90) Simultaneous observations of Baiu front with the MU radar and X-band doppler
radar. 1991 年 8 月, Solar terrestrial energy program, No. 5, 221-227.
- 91) 情報化社会における気象教材の位置づけ, 1991 年 9 月, 理科の教室, Vol. 40, 12-15.
- 92) Spectrum climatological analysis on meso-climatological character in the Kanto
district. 1991 年 10 月, Geograp. Rep. Tokyo Metro. Univ., No. 26, 37-86.
- 93) 降雪雲の大気構造について, 1991 年 10 月, 東北の雪と生活, No. 6, 49-50.
- 94) Variations of black body temperature over the Western Pacific. 1991 年 11 月, Sci.
Rep. Fukushima Univ., No. 48, 9-17.
- 95) GMS 画像の気象教材化について, 1991 年 11 月, 教育実践研究紀要, No. 20, 97-101.
- 96) 福島市内の NO₂ 濃度分布について (IX), 1991 年 12 月, 福島地理論集, Vol. 35, 12-14.
- 97) 1991 年 10 月の東北地方の異常降水, 1992 年 3 月, 東北地域災害科学研究, No. 28, 17-20.
- 98) 降水の化学組成の変動, 1992 年 3 月, 福島大学特定研究「自然と人間」No. 3, 39-44.
- 99) 福島盆地の大気の局地循環, 1992 年 3 月, 福島大学特定研究「自然と人間」No. 3,
45-53.
- 100) 新汚れた空気, 1992 年 4 月, 新草出版.
- 101) Air pollution. 1992 年 5 月, JSA report to UNCED, 10-16.
- 102) 地球サミットへの提言, 1992 年 5 月, 青木書店.
- 103) 夏期の海水温と気温について, 1992 年 8 月, 東北の農業気象, No. 37, 63-67.
- 104) やませの大気立体構造について, 1992 年 8 月, 東北の農業気象, No. 37, 68-71.
- 105) 宮城県内の大気中二酸化窒素の濃度分布, 1992 年 9 月, 人間と環境, Vol. 18,
70-77.
- 106) Observe locally, think globally, 1992 年 10 月, 日本気象学会東北支部だより, No. 14,
1-7.
- 107) MU レーダーによる寒気吹き出し時の大気擾乱の観測, 1992 年 10 月, 天気,
Vol. 39 652-653.
- 108) GMS 画像を利用した大気擾乱の移動の認識, 1992 年 11 月, 教育実践研究紀要, No. 22,
21-24.
- 109) On the movement of air pollutant in Miyagi Prefecture. 1992 年 11 月, Sci. Rep.
Fukushima Univ., No. 50, 17-22.
- 110) 福島市内の NO₂ 濃度分布について (X), 1992 年 12 月, 福島地理論集, Vol. 36, 33-36.
- 111) Long-range transport of the urban polluted air-mass to an inland
basin across a mountain pass. 1992 年 12 月, Geograp. Rep. Tokyo Metro.
Univ., No. 27, 159-170.
- 112) 福島県で発生した downburst について, 1993 年 3 月, 東北地域災害科学研究,
No. 29, 9-12.
- 113) On the structure of land and lake breezes circulation in the area
north of Lake Inawashiro. 1993 年 11 月, Sci. Rep. Fukushima Univ., No. 52, 7-15.
- 114) 1993 年冷夏時の大気構造の特徴, 1993 年 3 月, 東北地域災害科学研究, No. 30, 7-11.
- 115) GMS 画像のデータベース化とその利用, 1993 年 11 月, 教育実践研究紀要, No. 24,

- 129-134.
- 116) 福島市内の NO₂ 濃度分布について (XI), 1993 年 12 月, 福島地理論集, Vol. 36, 33-36.
- 117) 安定成層中での降雪雲の生成, 1993 年 12 月, 東北の雪と生活, No. 8, 86-89.
- 118) A rotor circulation near the Baiu front observed by MU radar. 1994 年 1 月, Jour. Meteor. Soc. Japan. Vol. 72, 91-105.
- 119) GMA-DATA からみた 1993 年の冷夏の特徴, 1994 年 3 月, 生研フォーラム論文集, No. 2, 14-18.
- 120) 境界層レーダー, 1994 年 11 月, 日本気象学会東北支部だより, No. 21, 3-6.
- 121) 福島市内の NO₂ 濃度分布について (XII), 1994 年 12 月, 福島地理論集, Vol. 38, 21-24.
- 122) Boundary layer radar を用いた降雪機構の観測, 1994 年 12 月, 東北の雪と生活, No. 9, 26-29.
- 123) Observation of atmospheric circulation with a boundary-layer radar at Fukushima University. 1994 年 12 月, Sci. Rep. Fukushima Univ., No. 55, 13-18.
- 124) TIDAS の利用とその教材化について, 1995 年 2 月, 教育実践研究紀要, No. 27, 7-12.
- 125) GMS 画像を利用した教材の開発, 1995 年 3 月, 文部省科学研究費「一般 c」研究成果報告書, 1-35.
- 126) 1993 年夏季の雲域変動の特徴, 1995 年 3 月, 「'93 年ヤマセ」とその周辺 Extended Abstract 集, 144-147.
- 127) 境界層レーダーによる台風 26 号の強風の構造の観測, 1995 年 3 月, 東北地域災害科学研究, No. 31, 15-19.
- 128) Internal and meso- γ scale structures of Baiu frontal rainbands observed at Shigaraki, Shiga Prefecture by using a dual-polarization Doppler radar. 1995 年 3 月, Journal of the Faculty of Science, Hokkaido University Series Z, Vol. 9, 481-508.
- 129) 雹痕から求めたダウンバーストの風速, 1995 年 9 月, 天気, Vol. 42, 627-632.
- 130) 冬季モンスーンの大気構造, 1995 年 9 月, 東北の雪と生活, No. 10, 22-27.
- 131) 気象と生活, 1995 年 10 月, 東海大学出版会.
- 132) 境界層 Radar による台風 9512 号の強風構造の観測, 1996 年 1 月, 東北地域災害科学研究, Vol. 32, 9-14.
- 133) 清川ダシによる強風の出現について, 1996 年 1 月, 東北地域災害科学研究, Vol. 32, 15-24.
- 134) Hierarchical structures of medium-scale cyclones and cloud clusters near the Baiu front observed by MU and meteorological radar. 1996 年 3 月, J. Geomag. Geoelectr., Vol. 48, 151-160.
- 135) 境界層レーダーを用いたオキシダント輸送の流跡線解析, 1996 年 3 月, 自然と人間 No. 4, 51-56.
- 136) 地域学習における人工衛星画像データの有効利用, 1996 年 6 月, 福島大学教育実践研究紀要, NO. 30, 1-8.
- 137) GMS 画像の気象実験への利用, 1996 年 6 月, 福島大学教育実践研究紀要, NO. 30, 9-16.
- 138) Analysis of the diurnal variation of the atmospheric structure in Thailand using enhanced rawinsonde observation data, 1996 年 8 月, '96 Workshop on GAME-Tropics in Thailand, GAME Publication No. 5, 8-9.
- 139) 冬季モンスーンの構造, 1996 年 9 月, 東北の雪と生活, NO. 11 16-19.
- 140) Hierarchical structures of vertical velocity variations and precipitating clouds near the Baiu frontal cyclone center observed by the MU and meteorological radars,

- 1997 年 2 月, J. Meteor. Soc. Japan, Vol. 77, 569-596.
- 141) 高濃度オキシダント輸送の流跡線解析, 1997 年 3 月, 自然と人間, NO. 5, 41-46.
- 142) 1996 年 7 月 3 日に発生した豪雨について, 1997 年 3 月, 東北地域災害科学研究, NO. 33, 159-162.
- 143) Analysis of the diurnal variation of the atmospheric circulation in Thailand, 1997 年 3 月, The Third International Study Conference on GEWEX in Asia and GAME, 68-71.
- 144) 内陸筋状雲の構造, 1997 年 10 月, 東北の雪と生活, No. 12, 18-21.
- 145) 奥羽山系域の積雪中の溶存イオン組成の特徴について, 1997 年 10 月東北の雪と生活, No. 12, 46-49.
- 146) Enhanced rawinsonde observation in Thailand, 1997 年 11 月, GAME Publication No. 6, 1-131.
- 147) Why do clouds develop at night in northern Thailand? 1998 年 1 月, '98 Workshop on GAME-Tropics in Thailand, GAME Publication No. 7, 33-42.
- 148) 台風に伴う大気下層の強風構造について, 1998 年 3 月, 東北地域災害科学研究, No. 34, 165-168.
- 149) 降水の化学組成とその変動, 1998 年 3 月, 自然と人間, No. 6, 33-40.
- 150) 南西モンスーン開始時の気象要素の変動特性, 1998 年 12 月, GAME Publication No. 13, 83-84.
- 151) タイ国での降水量と対流活動の日変化, 1998 年 12 月, GAME Publication No. 13, 85-86.
- 152) Enhanced rawinsonde observation for GAME-Tropics IOP in 1998, 1999 年 1 月, GAME Publication No. 11, 1-284.
- 153) Preliminary results of the enhanced rawinsonde observation in 1996: Relationship between convective activity and instability over Thailand, 1999 年 1 月, Publication No. 11, 291-309.
- 154) Climatological features of convective activity and rainfall over Thailand during the summer monsoon season, 1999 年 1 月, Publication No. 11, 310-3319.
- 155) The characteristics of precipitation in Northern Thailand before and after the onset of a southwest monsoon, 1999 年 2 月, WMO technical document, No. 936, 69-72.
- 156) 1998 年南東北・北関東の集中豪雨の降水システムについて, 1999 年 3 月, 東北地域災害科学研究, No. 35, 143-147.
- 157) 豪雨の降水システム, 1999 年 3 月, 1998 年南東北・北関東の集中豪雨の災害に関する調査研究, 1-10.
- 158) The characteristics of atmospheric structure in Northern Thailand before and after the onset of a southwest monsoon, 1999 年 3 月, Asian Pacific Friend and GAME Joint Workshop, II-11-19.
- 159) On the precipitation at midnight in the northeastern Thailand, 1999 年 6 月, Third International Scientific Conference on the Global Energy and Water Cycle, 456-457.
- 160) Characteristics of atmospheric structure over Thailand, 1999 年 12 月, 1999 Japanese progress in Climatology, 103-110.
- 161) Meso- β to- γ scale wind circulations associated with precipitating clouds near Baiu front observed by the MU and meteorological radars. 2000 年 1 月, J. Meteor. Soc. Japan, Vol. 78, 69-91.
- 162) 梅雨前線帯低気圧に伴う豪雨システム, 2000 年 3 月, 東北地域災害科学研究, No. 36, 69-73.

- 163) An analysis of the torrential rain of the 27 August 1998 at Southern Tohoku, Japan, 2000 年 4 月, International Conference on Mesoscale Convective Systems and Heavy Rain in East Asia, 164-168.
- 164) Diurnal variations of convective activity and rainfall in Tropical Asia. 2001 年 1 月, J. Meteor. Soc. Japan, Vol. 79, 333-352.
- 165) 日本近海で発生した熱帯低気圧による豪雨について, 2001 年 3 月, 東北地域災害科学研究, No. 37, 1-5.
- 166) 内陸域の降雪機構, 2001 年 6 月, 東北の雪と生活, No. 16, 65-68.
- 167) 安定大気層下での降雪システム, 2001 年 8 月, 2001 年夏研究集会「豪雨・豪雪をもたらす気象擾乱」報告書, 67-70.
- 168) A difference of diurnal variation of atmospheric circulation between wet season and dry season in Tropics, 2001 年 10 月, GAME Publication No. 31(1), 250-255.
- 169) 福島県内の降水量, 降雪量変動の異常性について, 2002 年 3 月, 東北地域災害科学研究, No. 38, 173-178.
- 170) 雨水の酸性化に寄与する三宅島の火山活動, 2002 年 4 月, 日本気象学会東北支部だより, NO. 43, 4-6.
- 171) インドシナ半島における高層大気の日変動・季節内変動, 2002 年 6 月, 気象研究ノート, No. 202, 85-104.
- 172) タイ上空における雲活動と大気構造の日変化, 2002 年 6 月, 気象研究ノート, No. 202, 115-130.
- 173) 防災事典, 2002 年 7 月, 築地書館, p27, 85, 301, 378.
- 174) 福島県内の降雪変動について, 2002 年 8 月, 東北の雪と生活, No. 17, 65-69.
- 175) 2002 年台風 6 号の豪雨システム, 2003 年 3 月, 東北地域災害科学研究, No. 39, 195-200.
- 176) Diurnal variation of atmospheric circulation in Tropics. 2003 年 3 月, APHW2003, No. 2, 756-762.
- 177) 福島県における降雪量変動とその局地性に関する研究, 2003 年 8 月, 日本積雪連合資料, No. 171, 1-38.
- 178) 内陸筋状雲の形成について, 2003 年 9 月, 2003 年夏の研究集会「メソ対流系」戦略的創造研究メンバー報告書, 121-124.
- 179) 福島県における寒気吹き出し時の降雪の局地性について, 2003 年 11 月, 東北の雪と生活, No. 18, 67-72.
- 180) 福島県の強雨特性について, 2004 年 3 月, 東北地域災害科学研究, No. 40, 179-184.
- 181) 福島県における Longitudinal-Mode Cloud による降雪システム, 2004 年 11 月, 東北の雪と生活, No. 19, 67-72.
- 182) On the formation of longitudinal cloud mode in the winter monsoon over Japan, 2004 年 7 月, 14th International Conference on Clouds and Precipitation, 1855-1858.
- 183) CReSS による冬季降雪雲の Simulation, 2004 年 11 月, 第 6 回非静力学モデルに関するワークショップ, 17-18.
- 184) A change of mean physical quantity in the monsoon and pre-monsoon. 2004 年 12 月 The 6th International Study Conference on GEWEX in Asia and GAME, 02-05, 1-3.
- 185) 福島県北東部の強風出現について, 2005 年 3 月, 東北地域災害科学研究, No. 41, 31-36.
- 186) 2005 年の降雪特性, 2005 年 10 月, 東北の雪と生活, Vol. 20, 12-15.
- 187) 短時間強雨監視のための面的雨量の推定, 2006 年 3 月, 東北地域災害科学研究, Vol. 42, 149-154.
- 188) CReSS によるやませの再現実験, 2006 年 3 月, 東北の農業気象, Vol. 50, 8-16.

- 189) 面的雨量の精度向上と雨水による酸性物質の負荷量について, 2006 年 3 月, 共生のシステム, Vol. 2, 9 - 16.
- 190) Measurement of the Exact Two-Dimensional Precipitation, 2006 年 10 月, The 3rd Asia Pacific Association of Hydrology and Water Resources Conference, CD-ROM, 1 - 9.
- 191) Lower-stratospheric and upper-tropospheric disturbances observed by radiosondes over Thailand during January 2000, 2006 年 12 月, Jour. Atmos. Sci. Vol. 63, 3437-3447.
- 192) 降雹予測の可能性について, 2007 年 3 月, 東北の農業気象学, Vol. 51, 18-19.
- 193) 羽越線列車事故時の強風出現, 2007 年 3 月, 東北地域災害科学研究, Vol. 43, 173-178.
- 194) X-band radar を用いた 2 次元降水量精度向上の手法開発, 2007 年 3 月, 共生のシステム, Vol. 5, 1 - 7.
- 195) 雨水のイオン降下量変動と環境負荷, 2007 年 3 月, 共生のシステム, Vol. 5, 8 - 12.
- 196) 東北地方の局地風, 2007 年 6 月, 日本気象学会東北支部創立 50 周年記念論文集, 41 - 46.
- 197) 東北地方の 2006 年冬季の降雪特性, 2007 年 10 月, 東北の雪と生活, Vol. 22, 31 - 36.
- 198) 気候が変わる, 2007 年 11 月, 歴史春秋社, 1-154.
- 199) 福島県における降雹災害, 東北地域災害科学研究, 2008 年 3 月, Vol. 44, 219 - 224.
- 200) 数値モデルによる降雹予測について, 東北の農業気象学, 2008 年 3 月, Vol. 52, 26- 29.
- 201) 高精度 1km² 降水量データ作成手法の開発, 共生のシステム, 2008 年 3 月 Vol. 6, 1 - 6.
- 202) 雨水によるイオン降下量と河川水への負荷の推定, 共生のシステム, 2008 年 3 月 Vol. 6, 7 - 11.
- 203) 地球温暖化と気候変動, 月刊養殖 2008 年 4 月, 38 - 40.
- 204) 猪苗代湖周辺の局地循環, 清らかな湖, 美しい猪苗代湖の秘密を探る水環境研究誌 2008 年 6 月, 95 - 102.
- 205) ブルタニカ百科事典, 2008 年 7 月 「気象観測」を分担
- 206) 福島県北部に出現する Line 状降雪雲 2008 年 9 月, 東北の雪と生活, Vol. 23, 73 - 76.
- 207) Global warming and climate change, 2008 年 11 月, Farming Japan, Vol. 42-6, 9 - 12
- 208) 2008 年 9 月 11 日の気象観測結果について, 2009 年 1 月, みんなで守る美しい猪苗代湖の水環境フォーラム, 29 - 32.
- 209) 突風現象, 2009 年 1 月, 港湾荷役, NO. 1, Vol. 54, 126-131.
- 210) 高精度降水量予測手法の開発, 2009 年 3 月, 共生のシステム, Vol. 7, 3 - 10.
- 211) 福島県内の雨水によるイオン沈着量分布, 2009 年 3 月, 共生のシステム, Vol. 7, 11 - 15.
- 212) 雨水採水器のフィルターに付着した微粒子の形態と化学組成, 2009 年 3 月, Vol. 7, 16 - 21.
- 213) 2008 年 2 月 23 日の突風災害, 東北地域災害科学研究, 2009 年 3 月, Vol. 45, 11 - 16.
- 214) Development of the prediction method of the minimum temperature for frost damage prevention 2009 年 3 月 International Symposium on Agricultural Meteorology 2009
- 215) 霜害監視システムの開発, 東北の農業気象学, 2009 年 5 月, Vol. 53, 29- 30.

- 216) Line 状降雪雲の出現特性, 東北の雪と生活, 2009 年 7 月, Vol.24, 38-43.
- 217) 東北地方の強雨化, 日本気象学会東北支部だより, 2009 年 8 月, Vol.65, 4-5.
- 218) Temperature Inversions over the Inland Indochina Revealed by GAME-T Enhanced Rawinsonde Observations, 2010 年 1 月, SOLA, Vol. 6 (2010), 5-8.
- 219) 霜害低減のための温度管理システムの開発, 2010 年 3 月, 東北の農業気象, Vol.54, 28-29.
- 220) 霜害予測 東北地域災害科学研究, 2010 年 3 月, Vol.46, 31-36.
- 221) 降雪量の予測と変動, 2010 年 3 月, 共生のシステム, Vol.10, 4-11.
- 222) 河川水のイオン濃度特性と降水の影響, 2010 年 3 月, 共生のシステム, Vol. 10, 12-16.

II. 学会発表等

- 1) 日光の風の特異性について, 1969 年 10 月, 東京管区地区研究会
- 2) 日光の霧について, 1970 年 9 月, 東京管区地区研究会
- 3) 北西季節風時にできる関東地方の袋状低圧部について, 1971 年 10 月, 東京管区地区研究会
- 4) Turbulence area と Index について, 1973 年 5 月, 日本気象学会.
- 5) 羽田に発生した気圧波動の研究, 1975 年 5 月, 日本気象学会.
- 6) 北半球領域における CAT Index と Icing Index について, 1976 年 2 月, 航空気象学会.
- 7) 関東地方の収束発散分布について, 1977 年 3 月, 航空気象学会.
- 8) 関東地方の局地効果と収束発散分布について, 1977 年 5 月, 日本気象学会.
- 9) 気圧摂動の線型安定性について, 1977 年 5 月, 日本気象学会.
- 10) 気温の Spectrum Analysis にみる関東地域の局地効果, 1978 年 5 月, 日本気象学会.
- 11) Wind Spectrum Analysis からみた関東地域の局地効果, 1978 年 11 月, 日本気象学会.
- 12) 時間風速変動量の Spectrum Analysis からみた関東地域の局地性について, 1979 年 5 月, 日本気象学会.
- 13) 吾妻山火山噴出物による福島市市内の SO₂ 大気汚染について, 1979 年 10 月, 日本気象学会.
- 14) 交差点における NO₂ の分布と拡散について, 1979 年 10 月, 日本気象学会.
- 15) 猪苗代湖周辺の温度分布と局地循環, 1980 年 5 月, 日本気象学会.
- 16) 猪苗代湖周辺地域の局地循環の客観解析について, 1980 年 10 月, 日本気象学会.
- 17) 斜面における積雪分布の客観解析について, 1981 年 1 月, 東北地域災害科学研究会.
- 18) 猪苗代湖周辺の風向・風速変動, 1981 年 5 月, 日本気象学会.
- 19) 福島県における近年の気温異常について, 1981 年 6 月, 福島地理学会.
- 20) 猪苗代湖北岸の局地循環に伴う傾圧場について, 1981 年 12 月, 日本気象学会.
- 21) 福島県における森林雪害の気象学的解析, 1982 年 1 月, 東北地域災害科学研究会.
- 22) 猪苗代北岸における上層風について, 1982 年 5 月, 日本気象学会.
- 23) 関東地域の不連続線について, 1982 年 10 月 日本気象学会.
- 24) 猪苗代湖北岸地域の気温変動について, 1983 年 5 月, 日本気象学会.
- 25) 福島市街地地域のヒートアイランド, 1983 年 6 月, 福島地理学会.
- 26) 猪苗代湖北部の風と気温の変動, 1983 年 10 月, 日本気象学会.
- 27) 福島県の雹害について, 1984 年 1 月, 東北地域災害科学研究会.
- 28) 内陸域における大気運動の連続、不連続, 1984 年 5 月, 日本気象学会.
- 29) 内陸域における不連続線の構造について, 1984 年 10 月, 日本気象学会.
- 30) 収束域とオキシダントの長距離輸送, 1985 年 5 月, 日本気象学会.

- 31) 内陸域へのオキシダントの輸送, 1985 年 10 月, 日本気象学会.
- 32) 東北地方へのオキシダントの長距離輸送, 1985 年 10 月, 大気汚染学会.
- 33) 地ふぶきによる視程障害, 1986 年 1 月, 東北地域災害科学研究会.
- 34) 湖陸風循環の立体構造, 1986 年 5 月, 日本気象学会.
- 35) 東北地方の雹害について, 1986 年 5 月, 日本農業気象学会.
- 36) 内陸盆地での高濃度オキシダントの出現, 1986 年 11 月, 日本気象学会.
- 37) 峠越えと内陸盆地底での高濃度 SO_x 出現, 1987 年 5 月, 日本気象学会.
- 38) Spectrum climatology による関東地域の不連続線について, 1987 年 10 月, 東北地理学会.
- 39) 猪苗代湖北岸における局地循環の立体構造, 1987 年 10 月, 日本気象学会.
- 40) 阿武隈川流域における近年の豪雨時の流出特性について, 1988 年 1 月, 東北地域災害科学研究会.
- 41) 湖盆地形内の局地循環, 1988 年 5 月, 日本気象学会.
- 42) Cloud finger 周辺の大気運動, 1988 年 5 月, 日本気象学会.
- 43) MU レーダーで測定された対流圏の風速分布について, 1988 年 10 月, 日本気象学会.
- 44) 局地循環の平均的立体構造, 1988 年 10 月, 日本気象学会.
- 45) 東北および中部地方へのオキシダント輸送の時の総観場の特徴, 1988 年 11 月, 大気汚染学会.
- 46) 福島県中央部におけるオキシダントの移動について, 1988 年 11 月, 大気汚染学会.
- 47) 1987 年 7 月の異常低温について, 1989 年 1 月, 東北地域災害科学研究会.
- 48) 1980 年, 1988 年の冷夏時の大気立体構造について, 1989 年 3 月, ヤマセ研究会.
- 49) 地表面状態の差異による局地循環の実態, 1989 年 5 月, 日本気象学会.
- 50) 都市の気候変化とその原因について, 1989 年 6 月, 福島地理学会.
- 51) MU レーダーで測定した前線付近の大気運動, 1989 年 11 月, 日本気象学会.
- 52) 台風通過時の降雨特性について, 1990 年 1 月, 東北地域災害科学研究会.
- 53) 強風を伴う cloud band 付近の大気運動, 1990 年 5 月, 日本気象学会.
- 54) 東北地方の夏季の海水温と気温との相関について, 1990 年 5 月, ヤマセ研究会.
- 55) 冬期季節風吹き出し時の大気構造について, 1990 年 10 月, 日本気象学会.
- 56) GMS 画像による地域降水量の推定, 1991 年 1 月, 東北地域災害科学研究会.
- 57) 寒気吹き出しに伴う大気擾乱の構造について, 1991 年 3 月, MU レーダーシンポジウム.
- 58) マルチレーダー観測による梅雨前線の構造解析, 1991 年 3 月, MU レーダーシンポジウム.
- 59) 閉塞した梅雨期中間規模低気圧の MU レーダー観測, 1991 年 5 月, 日本気象学会.
- 60) MU レーダーとマイクロ波気象レーダーの比較観測, 1991 年 5 月, 日本気象学会.
- 61) 信楽における梅雨前線の構造観測, 1991 年 5 月, 日本気象学会.
- 62) 梅雨前線帯の meso 構造, 1991 年 5 月, 日本気象学会.
- 63) 熱低に伴う cloud band の meso 構造, 1991 年 5 月, 日本気象学会.
- 64) 降雪雲の大気構造について, 1991 年 6 月, 日本雪氷学会東北支部会.
- 65) ヤマセの大気構造について, 1991 年 8 月, 日本農業気象学会.
- 66) 夏季の海水温と気温の変動, 1991 年 8 月, 日本農業気象学会.
- 67) MU radar observations of hierarchical structures of the Baiu front. 1991 年 8 月
MST radar workshop '91, Aberystwyth, UK.
- 68) The rotor circulation in the atmospheric boundary layer observed by
MU radar. 1991 年 8 月, MST radar workshop '91, Aberystwyth, UK.
- 69) Simultaneous observations of Baiu front with the MU radar and X-band doppler

- radar. 1991 年 8 月, MST radar workshop '91, Aberystwyth, UK.
- 70) 信楽における梅雨前線の構造の観測, 1991 年 10 月, 日本気象学会.
- 71) 大気下層に出現した rotor 循環について, 1991 年 10 月, 日本気象学会.
- 72) 冬期季節風吹き出しに伴う擾乱について, 1991 年 10 月, 日本気象学会.
- 73) 福島 of 酸性雨について, 1991 年 11 月, 日本気象学会東北支部大会.
- 74) 都市域の気温変動について, 1991 年 11 月, 日本気象学会東北支部大会.
- 75) 1991 年 10 月の東北地方の異常降水, 1992 年 1 月, 東北地域災害科学研究会.
- 76) 梅雨前線の meso 構造 II, 1992 年 5 月, 日本気象学会.
- 77) 信楽における梅雨前線の構造の観測, 1992 年 5 月, 日本気象学会.
- 78) 信楽における梅雨期の雷雲の構造観測, 1992 年 5 月, 日本気象学会.
- 79) 圏界面重力波の変動度: 3 週間連続 MU レーダー観測結果の解析, 1992 年 5 月, 日本気象学会
- 80) 梅雨前線近傍の鉛直流変動に関する MU レーダー 3 週間連続観測, 1992 年 10 月 日本気象学会.
- 81) 梅雨前線の meso 構造 III, 1992 年 10 月, 日本気象学会.
- 82) 信楽における梅雨前線の構造の観測, 1992 年 10 月, 日本気象学会.
- 83) 大気擾乱の移動認識, 1992 年 10 月, 日本気象学会.
- 84) 1992 年 8 月 7 日南会津郡に発生した downburst について, 1992 年 11 月, 日本気象学会東北支部大会.
- 85) 福島 of 酸性雨について, 1992 年 11 月, 日本気象学会東北支部大会.
- 86) 福島県に発生した downburst について, 1993 年 1 月, 東北地域災害科学研究会.
- 87) 安定成層中での擾乱の生成と機構, 1993 年 5 月, 日本気象学会.
- 88) 梅雨前線の meso 構造 IV, 1993 年 5 月, 日本気象学会.
- 89) 対流群および中間規模低気圧との対応, 1993 年 5 月, 日本気象学会.
- 90) 梅雨前線帯における多重圏界面と慣性内部重力波, 1993 年 5 月, 日本気象学会.
- 91) A rotor circulation near the Baiu front observed by MU radar. 1993 年 7 月, 93' IAMAP, Yokohama, Japan.
- 92) 低 pH 降水出現時の気象特性について, 1993 年 10 月, 日本気象学会.
- 93) 気象レーダー観測結果との比較, 1993 年 10 月, 日本気象学会.
- 94) 断続的な弱い降水と強い降水との比較, 1993 年 10 月, 日本気象学会.
- 95) 梅雨前線の meso 構造 V, 1993 年 10 月, 日本気象学会.
- 96) やませの構造とその変化, 1993 年 11 月, ヤマセ研究会.
- 97) 1993 年冷夏時の大気構造の特徴, 1994 年 1 月, 東北地域災害科学研究会.
- 98) GMS-DATA からみた 1993 年冷夏の特徴, 1994 年 3 月, 東大生産研フォーラム.
- 99) 梅雨前線の Meso 構造_Y, 1994 年 5 月, 日本気象学会.
- 100) 境界層レーダーを用いた降雪機構の観測, 1994 年 6 月, 日本雪氷学会東北支部会.
- 101) 1993 年夏季の雲域変動の特徴, 1994 年 8 月, ヤマセシンポジウム.
- 102) 降雪 cell 構造の観測, 1994 年 8 月, 日本雪氷学会.
- 103) 境界層レーダーによる山岳波の観測, 1994 年 10 月, 日本気象学会.
- 104) MU レーダーと C, X, C/Ku 帯を用いた対流群の観測, 1994 年 10 月, 日本気象学会.
- 105) 境界層レーダーによるインドネシア赤道域乾期・雨期キャンペーン観測, 1994 年 10 月, 日本気象学会.
- 106) GMS Image Database とその利用, 1994 年 12 月, 情報処理教育研究会.
- 107) 境界層レーダーによる台風 26 号の強風の構造の観測, 1995 年 1 月, 東北地域災害科学研究会.

- 108) Longitudinal cloud の構造について, 1995 年 5 月, 日本気象学会.
- 109) 冬季モンスーンの大気構造, 1995 年 6 月, 日本雪氷学会東北支部会.
- 110) 境界層レーダーによる降水系内の重力波の観測, 1995 年 10 月, 日本気象学会.
- 111) 境界層レーダーによる山岳波の観測, 1995 年 10 月, 日本気象学会.
- 112) 積雲内での重力波の挙動, 1995 年 11 月, 日本気象学会東北支部会.
- 113) 境界層レーダーによる山岳波の観測(その 2), 1995 年 11 月, 日本気象学会東北支部会.
- 114) 境界層 Radar による台風 9512 号の強風構造の観測, 1996 年 1 月, 東北地域災害科学研究会.
- 115) 清川ダシによる強風の出現について, 1996 年 1 月, 東北地域災害科学研究会.
- 116) 境界層レーダーによる山岳波の観測 (その 3), 1996 年 5 月, 日本気象学会.
- 117) 台風 9512 周辺で出現した水平風の振動について, 1996 年 5 月, 日本気象学会.
- 118) 冬季モンスーンの構造, 1996 年 6 月, 日本雪氷学会東北支部会.
- 119) Analysis of the diurnal variation of the atmospheric structure using enhanced rawinsonde observation data, 1996 年 8 月, Game-Tropics Workshop in Bangkok.
- 120) 境界層レーダーによる山岳波の観測 (IV), 1996 年 11 月, 日本気象学会.
- 121) 冬季モンスーンの構造, 1996 年 11 月, 日本気象学会.
- 122) 境界層レーダーで観測した積雲内の重力波, 1996 年 11 月, 日本気象学会.
- 123) 1996 年 7 月 3 日に発生した豪雨について, 1997 年 1 月, 東北地域災害科学研究会.
- 124) Analysis of the diurnal variation of the atmospheric circulation in Thailand, 1997 年 3 月, The Third International Study Conference on GEWEX in Asia and GAME at Korea.
- 125) 夏季晴天日に観測された福島盆地周辺の局地循環, 1997 年 5 月, 日本気象学会.
- 126) 境界層レーダーによる山岳波の観測(V), 1997 年 5 月, 日本気象学会.
- 127) MU・気象レーダーを用いた梅雨期 3 週間連続観測: 中間規模低気圧近傍の鉛直流および降水雲の階層構造, 1997 年 5 月, 日本気象学会.
- 128) タイ国における大気循環の日変動, 1997 年 5 月, 日本気象学会.
- 129) 台風 9617 号に伴う降水機構について, 1997 年 5 月, 日本気象学会.
- 130) 内陸筋状雲の構造, 1997 年 6 月, 日本雪氷学会東北支部会.
- 131) 奥羽山系域の積雪中の溶存イオン組成の特徴について, 1997 年 6 月, 日本雪氷学会東北支部会.
- 132) L-band radar を用いた可降水量変動の検証, 1997 年 6 月, GPS Japan 研究会.
- 133) 寒冷前線近傍に形成されたガストフロント構造の MU・気象レーダー同時観測, 1997 年 10 月, 日本気象学会.
- 134) 夏季晴天日に福島盆地で観測された局地風について, 1997 年 10 月, 日本気象学会.
- 135) タイ国における乾期の大気循環, 1997 年 10 月, 日本気象学会.
- 136) タイ国におけるレーウインゾンデ観測についての技術的・気象学的考察, 1997 年 10 月, 日本気象学会.
- 137) タイ国における気象要素の変動の地域特性, 1997 年 10 月, 日本気象学会.
- 138) 国土地理院 SINEX データを用いた局地循環の解析, 1997 年 11 月, GPS Japan 研究会.
- 139) Why do clouds develop at night in northern Thailand?, 1998 年 1 月, '98 Workshop on GAME-Tropics in Thailand.
- 140) 晴天日における福島盆地の局地循環, 1998 年 5 月, 日本気象学会. (1998 年ポスター賞)
- 141) タイ北部ではなぜ深夜に降水現象が多発するのか, 1998 年 5 月, 日本気象学会.
- 142) タイ国下部成層圏における波動特性, 1998 年 5 月, 日本気象学会.
- 143) 冬季筋状雲付近の運動場について, 1998 年 10 月, 日本気象学会.

- 144) 1998 年アジアモンスーンの変動とその特徴, 1998 年 10 月, 日本気象学会.
- 145) 1998 年南東北・北関東の集中豪雨の降水システムについて, 1999 年 1 月, 東北地域災害科学研究会.
- 146) Preliminary results of the enhanced rawinsonde observation in 1996: Relationship between convective activity and instability over Thailand, 1999 年 1 月, '99 Workshop on GAME-Tropics in Thailand.
- 147) Climatological features of convective activity and rainfall over Thailand during the summer monsoon season, 1999 年 1 月, Publication No. 11, 310-3319.
- 148) The characteristics of precipitation in Northern Thailand before and after the onset of a southwest monsoon, 1999 年 2 月, WMO 154) The characteristics of precipitation in Northern Thailand before and after the onset of a southwest monsoon, 1999 年 2 月, WMO technical document, No. 936, 69-72. Conference.
- 149) The characteristics of atmospheric structure in Northern Thailand before and after the onset of a southwest monsoon, 1999 年 3 月, Asian Pacific Friend and GAME Joint Workshop.
- 150) 1998 年 8 月 27 日の南東北・北関東の豪雨について, 1999 年 5 月, 日本気象学会.
- 151) 1998 年アジアモンスーンオンセット前後の大気構造, 1999 年 5 月, 日本気象学会.
- 152) On the precipitation at midnight in the northeastern Thailand, 1999 年 6 月, Third International Scientific Conference on the Global Energy and Water Cycle, 456-457.
- 153) 梅雨前線帯低気圧に伴う豪雨について, 1999 年 11 月, 日本気象学会.
- 154) インドシナ半島における季節内変動の大気構造, 1999 年 11 月, 日本気象学会.
- 155) 1988 年 8 月 27 日の豪雨の降水システム, 1999 年 10 月, 日本気象学会東北支部講演会
- 156) タイ国下部成層圏における波動特性, 1999 年 11 月, 日本気象学会.
- 157) 梅雨前線帯低気圧に伴う豪雨システム, 1999 年 11 月, 日本自然災害学会東北支部講演会.
- 158) 熱帯低気圧に伴う雲バンドの構造について, 2000 年 5 月, 日本気象学会.
- 159) インドシナ半島における準 2 日周期変動, 2000 年 5 月, 日本気象学会.
- 160) 集中豪雨と Dry Intrusion, 2000 年 8 月, 大槌シンポ「豪雨と海況」
- 161) インドシナ半島における準 2 週間周期変動, 2000 年 10 月, 日本気象学会.
- 162) 豪雨システムと Dry Intrusion, 2000 年 11 月, 日本気象学会東北支部講演会
- 163) 内陸筋状雲による降雪機構, 2001 年 5 月, 日本気象学会.
- 164) インドシナ半島北部の乾期と雨季の日変動, 2001 年 5 月, 日本気象学会.
- 165) 内陸域の降雪機構, 2001 年 5 月, 日本雪氷学会東北支部講演会.
- 166) 福島県内の降水量変動の特徴, 2001 年 8 月, 大槌シンポ「降水システムと降水変動」.
- 167) 内陸筋状雲による冬季の降水, 2001 年 8 月, 大槌シンポ「降水システムと降水変動」.
- 168) 安定大気層下での降雪システム, 2001 年 8 月, 2001 年夏研究集会「豪雨・豪雪をもたらす気象擾乱」
- 169) A difference of diurnal variation of atmospheric circulation between wet season and dry season in Tropics. 2001 年 10 月, The Fifth International Study Conference on GEWEX in Asia and GAME.
- 170) インドシナ半島における気象要素の時—空間代表性について, 2001 年 10 月, 日本気象学会.
- 171) 福島県内の降水量, 降雪量変動の異常性について, 2002 年 1 月, 日本自然災害学会東北支部講演会.

- 172) Quasi-2-day variation of cloud activity over the Java Sea, 2002 年 3 月, International Symposium on Equatorial Processes Including Coupling.
- 173) インドシナ半島における乾期と雨季の大気構造, 2002 年 5 月, 日本気象学会.
- 174) 福島大学ウィンドプロファイラによる大気計測, 2002 年 5 月, 日本気象学会.
- 175) 福島県内の降雪変動について, 2001 年 6 月, 日本雪氷学会東北支部講演会.
- 176) 冬季降雪変動, 2002 年 8 月, 大槌シンポ「モンスーンと東アジア」
- 177) 2001 年 1 月 8 日の豪雪について, 2002 年 10 月, 日本気象学会.
- 178) 酸性雨に及ぼす Wash Out 効果の評価, 2002 年 11 月, 大気環境学会北海道東北支部総会.
- 179) 福島における降水の化学組成, 2002 年 11 月, 大気環境学会北海道東北支部総会.
- 180) 三宅島火山の福島の雨水酸性化への寄与, 2002 年 11 月, 大気環境学会北海道東北支部総会.
- 181) Diurnal variation of atmospheric circulation in Tropics. 2003 年 3 月, APHW2003, Kyoto.
- 182) 福島県における寒気吹き出し時の降雪の局地性, 2003 年 5 月, 日本雪氷学会東北支部講演会.
- 183) 2002 年 7 月 10 日の豪雨について, 2003 年 5 月, 日本気象学会
- 184) 南東北・北関東豪雨, 2003 年 10 月, 日本気象学会メソ研究会
- 185) 降雪量の変動特性について, 2003 年 10 月, 日本気象学会.
- 186) 雨水の pH 変動について, 2003 年 11 月, 大気環境学会北海道東北支部総会.
- 187) 林内・林外雨の化学組成とその変動 2003 年 11 月, 大気環境学会北海道東北支部
- 188) 福島県における強雨特性について, 2003 年 12 月, 日本自然災害学会東北支部講演会.
- 189) 福島県における Longitudinal-Mode Cloud による降雪システム, 2004 年 5 月, 日本雪氷学会東北支部講演会.
- 190) 2004 年 1 月 14 日の Longitudinal-mode 降雪雲の形成について, 2004 年 5 月, 日本気象学会
- 191) On the formation of longitudinal cloud mode in the winter monsoon over Japan, 2004 年 7 月, 14th International conference on clouds and Precipitation.
- 192) 冬季モンスーンにおける東北地方の降雪雲モードについて, 2004 年 10 月, 日本気象学会.
- 193) CReSS による冬季降雪雲の Simulation, 2004 年 11 月, 第 6 回非静力学モデルに関するワークショップ.
- 194) A change of mean physical quantity in the monsoon and pre-monsoon. 2004 年 12 月, The 6th International Study Conference on GEWEX in Asia and GAME
- 195) 福島県北東部の強風出現について, 2005 年 3 月, 日本自然災害学会東北支部講演会.
- 196) 福島県北東部の強風出現機構, 2005 年 5 月, 日本気象学会.
- 197) CReSS によるやませの再現実験, 2005 年 7 月, 日本農業気象学会東北支部
- 198) 降雪システムと降雪の局地性, 2005 年 9 月, 日本雪氷学会
- 199) チャネル型地形内での強風出現, 2005 年 11 月, 日本自然災害学会
- 200) レーダー・アメダスデータによる降水特性の解析, 2005 年 11 月, 日本気象学会
- 201) 酸性雨のイオン濃度特性について, 2005 年 11 月, 大気環境学会北海道東北支部
- 202) 東北地方の豪雨について, 2006 年 1 月, 日本自然災害学会東北支部講演会
- 203) 山岳波について, 2006 年 1 月, 日本自然災害学会東北支部講演会
- 204) 福島駅東口のビル風について, 2006 年 1 月, 日本自然災害学会東北支部講演会
- 205) 短時間強雨監視のための面的雨量の推定, 2006 年 1 月, 日本自然災害学会東北支部講演会

演会

- 206) 豪雨域と水蒸気移流, 2006 年 5 月, 日本気象学会 (東京)
- 207) Measurement of the Exact Two-Dimensional Precipitation, 2006 年 10 月, The 3rd Asia Pacific Association of Hydrology and Water Resources Conference (Bangkok)
- 208) 2006 年冬季の東北地方の降雪特性, 2006 年 10 月, 日本気象学会 (名古屋)
- 209) 降雹予測の可能性について 2006 年 11 月, 日本農業気象学会東北支部大会 (盛岡)
- 210) 2006 年冬季の降雪特性, 2006 年 11 月, 日本雪氷学会 (秋田)
- 211) 2004 年のレーダー・アメダス解析雨量による東北地方の降水特性, 2006 年 11 月, 日本気象学科東北支部気象研究会 (仙台)
- 212) レーダー・アメダス解析雨量による積算雨量について, 2006 年 11 月, 日本気象学会東北支部気象研究会 (仙台)
- 213) 羽越線列車事故時の強風出現, 2007 年 1 月, 日本自然災害学会東北支部講演会 (盛岡)
- 214) 東北地方の 2006 年冬季の降雪特性, 2007 年 5 月, 日本雪氷学会東北支部, (秋田)
- 215) 2 次元降水量測定の精度向上のための X-band radar 観測, 2007 年 5 月, 日本気象学会 (東京)
- 216) 梅雨前線に伴うバンド状降水システムの構造, 2007 年 10 月, 日本気象学会, (札幌)
- 217) 数値モデルを用いた降雹予測について, 2007 年 11 月, 日本農業気象学会東北支部大会 (福島)
- 218) X-band radar による 2006 年梅雨観測, 2007 年 11 月, 日本気象学会東北支部大会 (仙台)
- 219) 福島県における降雹災害, 2008 年 1 月, 日本自然災害学会東北支部講演会 (八戸)
- 220) 福島県北部に出現する Line 状降雪雲, 2008 年 5 月, 日本雪氷学会東北支部, (新庄)
- 221) 地形による降水強化システム, 2008 年 5 月, 日本気象学会, (横浜)
- 222) 福島県における高濃度オキシダント出現の特徴, 2008 年 11 月, 大気環境学会北海道東北地区大会, (仙台)
- 223) トンネル内の二酸化窒素濃度分布, 2008 年 11 月, 大気環境学会北海道東北地区大会, (仙台)
- 224) 寒冷前線に伴うガストフロントによる突風 2008 年 11 月, 日本気象学会メソ気象研究会, (福島)
- 225) 寒冷前線に伴う強風発生メカニズム, 2008 年 11 月, 日本気象学会, (仙台)
- 226) 霜害監視システムの開発, 2008 年 11 月, 日本農業気象学会(函館)
- 227) 2008 年 2 月 23 日の突風災害, 2009 年 1 月, 日本自然災害学会東北支部講演会 (秋田)
- 228) Development of the prediction method of the minimum temperature for frost damage prevention 2009 年 3 月 International Symposium on Agricultural Meteorology 2009
- 229) 気象監視システムの開発, 2009 年 3 月, 日本農業気象学会 (郡山)
- 230) Line 状降雪雲の出現特性, 2009 年 5 月, 日本雪氷学会東北支部大会 (福島)
- 231) 降雪システムの水蒸気量依存性, 2009 年 5 月, 日本気象学会 (つくば)
- 232) 福島県におけるオゾンによる高濃度汚染の特徴について第 50 回大気環境学会年会, (横浜)
- 233) 福島県におけるオゾンによる高濃度汚染, 大気環境学会 2009 年 10 月, 日本大気環境学会 (横浜)
- 234) 気象監視システムの開発, 2009 年 10 月, 温暖化適応研究会招待講演, (福島)
- 235) 果樹園地帯の温度管理システム, 2009 年 11 月, 農水委託プロ成果発表会招待発表 (東京)

- 236) 高精度最低気温予測手法と地域内気象観測システムの開発, 2009 年 11 月, 農林水産省委託プロジェクト研究発表会(つくば)
- 237) 福島県におけるオゾンによる高濃度汚染の特徴について (第 2 報), 2009 年 11 月, 大気環境学会北海道東北支部学術集会
- 238) トンネル内の粉塵濃度分布, 2009 年 11 月, 大気環境学会北海道東北支部学術集会
- 239) 霜害低減のための温度管理システムの開発, 2009 年 11 月, 日本農業気象学会東北支部講演会 (秋田)
- 240) 最低気温の出現特性について, 2009 年 11 月, 日本気象学会 (福岡)
- 241) 霜害予測, 2010 年 1 月, 日本自然災害学会東北支部講演会 (山形)
- 242) 霜害防止のための最低気温監視予測システム, 2010 年 3 月, 日本農業気象学会 (名古屋)